

地域が支える
舟渡小の教育

令和7年9月発行
No.95号



HP開設
学校も町も
行事日程を
全部載せます！

板橋区立舟渡小学校 学校支援地域本部

学校支援ボランティア情報

地域コーディネーター運営委員 広報担当

1年生 土手探検

1年生にとって、初めての校外学習。雨上がりの土手で、ぬかるみが心配でしたが、地域ボランティアの江藤さんが早朝の土手の状況を確認してくださいました。

雨上がりが功を奏し、バッタ、カマキリ、蝶、オケラ等普段発見できないような生き物に出会え、子ども達も大人も大興奮！

15名の保護者ボランティアにもご協力いただき、迷子もせず、無事初めての校外学習を終えることができました。

夏の校外学習は、熱中症等の心配もありますが地域、保護者、学校が連携することで、子ども達の発見や達成感の多い活動になることを実感しました。

(1年2組 担任 神林 かおり)



3年生 日生劇場 付添



7月15日(火)、3年生の子どもたちと一緒に、日比谷にある日生劇場へミュージカル『ジャック・オー・ランド〜ユーリと魔物の笛〜』を観に行きました。お天気は怪しい灰色の空。なんとか運根駅まで雨が降らないようにと願いながら向かいました。朝の運根駅は通学・通勤の人でとても混雑しており、大丈夫かと少し不安になりましたが、子どもたちはふざけたり大声を出したりせず、満員電車の中でもよく頑張っていました。

会場に到着すると、他の学校からもたくさん子どもたちが来ており、順番に座ってミュージカルを鑑賞しました。プロの迫力に目を丸くしながら、子どもたちはミュージカルを楽しんでいました。

見終わった後はお弁当を食べて、順調に進行したため、先生が近くの日比谷公園で少し遊ぶ時間を設けてくれました。その間も雨は上がっており、子どもたちが頑張ったご褒美かなと思いました。

帰りの電車はそれほど混雑しておらず、無事に予定通り学校に戻ることができました。3年生の子どもたちにとっては初めての経験がたくさんだったと思いますが、一日を通して多くのことを学んだのではないのでしょうか。(地域コーディネーター 江藤 睦実)

グリーンボランティア 6・7月の活動

夏休みも近づき1年生の朝顔は、花が咲いています。2年生のオクラが暑さ大好き、グリーンと伸びてきました。3年生ホウセンカは順調、花を待つばかり。夏休みには全部の鉢が観察のため、自宅での管理となります。残る植物は花壇の1年生のフクセンカズラ、サルビア、マリーゴールド、2年生のさつまいも、3年生のキュウリ、枝豆、ひまわり、4年生のキュウリ、へちま、ゴーヤです。その他に空いているところには、スイカ、トマト、ナス、赤オクラ、ピーマン、枝豆も植えました。

夏休み8月1日ごろの中間報告、3年生と4年生のキュウリは4回収穫、ゴーヤは2回収穫し、へちまは2階窓まで伸び、花が咲いています。5年生の稲の花が咲き、穂が下へ向きだしています。案山子(かし)5体が見守っています。スイカが5玉収穫できましたが、トマト、ナス、赤オクラはこの暑さで実りが悪く収穫できませんでした。猛暑で水やりは朝と夕方行っていますが、少し元気がありません。夏休みの終わるころに枯れている植物があると思っています。(スーパーグリーンボランティア 増山 新一)



1・2年生 盆踊り練習



舟渡小学校では、毎年行われる舟渡町会盆踊りを子どもたちにも楽しんでもらえるように、町会文化部からゲストティーチャーをお招きして踊りの練習をしています。

今年は、7月1日3～4時間目に地域学習の一環として5名の方々が来てくださり、1年生が「ホームラン音頭」2年生が「ごちそうさん音頭」を練習しました。

ゲストティーチャーのうちの新村さんにインタビューしました。

Q、児童の踊っている時の様子は？ A、1年生は初めて習うことなのに、大人の踊っているのを見ながら体を動かしている様子が一生懸命で、と

ても可愛らしかったです。2年生は昨年も踊っているのでも真面目に取り組んでくれていました。

Q、踊りは難しくなかったですか？ A、ホームラン音頭は1年生には少し難しいかなと踊る様子を見て感じたのですが、すぐに完璧に踊れる子どもが増えてきて嬉しく思いました。次回はごちそうさん音頭とホームラン音頭を入れ替えても良いかなと感じています。

Q、盆踊り当日の児童の参加は？ A、夕方六時から始まったのですが、早い時間には輪の中に入ってくれる子どもも少なかったのですが、時間が経つにつれ、舞台上がって踊ってくれる子ども出てきて賑やかになりました。たくさん子どもたちに踊りに参加してもらえるように来年も盆踊り練習を続けたいです。

佐久間さんからもお話ししました。

盆踊りの練習を小学校の授業で取り入れてくれるのは舟渡ならではのようです、この機会を通して、地域との繋がりや町会行事に参加することの楽しさを伝えたいと思っています。

暑い中来校して下さった舟渡町会文化部の皆様、ありがとうございました。

(地域コーディネーター 山崎 洋子)

舟っ子クラブ

7月12日(土)、「オープニング&ピンゴ大会」を開催しました。

オープニングでは、塚本PTA会長と松川副校長よりご挨拶をいただいた後、「舟っ子クラブって」というテーマで、地域の方々にご協力いただきながら、もちつきなどの体験を通して子どもたちの笑顔を育む活動についてご紹介しました。

続いて、今年度のイベントやクラブ活動の予定、運営スタッフの紹介、これまでの活動報告として、お泊まりキャンプ、流しそうめん、ウォークラリーなどを振り返りました。

「やってみたいこと」に関するアンケートでは、「お泊まりキャンプ」がダントツで人気を集めたため、ぜひ復活させたいと考えています。

最後に「ピンゴ大会」を行い、参加された児童・保護者の皆様と楽しいひとときを過ごすことができました。

今後も保護者の皆さまにはお手伝いをお願いする機会が多くなるかと思いますが、ご協力のほど、よろしくお願いいたします。

(舟っ子クラブ会長 保坂 力)



上半期 漢字能力検定 実施

× 中心

X: 104.47 mm
Y: 204.67 mm



学校支援地域本部では1学期と3学期の2回、漢字検定を実施しています。今年は6月28日(土)に行いました。私は毎年試験官として関わっていますが、その都度子どもたちの真剣な受検態度に感心しています。

さて、今回は8級の担当でした。これもあるあるですが、子どもたちは早々に集まり手持ちぶさたの状態に(教室では参考書を開けません)。なのでジャンケン大会をして時間を潰しつつ、緊張をほぐします。こうすると、子どもたちのスイッチが入りやすくなるんですね。案の定、検定開始時にスッと集中し教室が静まり返り、そのまま終了時間を迎えられました。

みんな合格できたでしょうか。合格できた子は3学期は級を上げて、また惜しくも合格を逃した子はもう一度挑戦してみてください。舟渡小で検定できるメリットをぜひ生かしていただければと思います。(地域コーディネーター 高橋 慶太)

★ボランティア情報誌 94号の訂正 「6年生調理実習」→「5年生調理実習」

調理実習の記事は5年生のものでした。お詫びして訂正いたします。